



武蔵台学園だより 2月号

東京都立武蔵台学園 校長 金子 猛

〒183-0042 東京都府中市武蔵台 2-8-28

電話 (042) 576-7491 FAX (042) 576-7526

ホームページアドレス <http://www.musashidai-sh.metro.tokyo.jp/>

「人とのかかわりの中で成長していく」ことの大切さ

副校長 石田 節恵

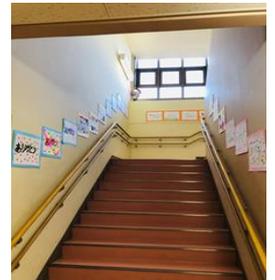
新年を迎え、早1か月が経とうとしています。今年は干支では「癸卯」（みずのと う）の年です。一説によると「癸卯」は、水を得て芽を出した植物が成長して莖や葉が目に見えて大きく成長する時期とのことです。また、うさぎは飛び跳ねることから大きく飛躍することに例えられています。三学期は、本校の児童・生徒一人一人が、今まで積み上げてきた学習の成果を大いに発揮し、1年間の学習の集大成として臨むことを期待しています。



さて、知的障害教育部門の高等部では1月20日(金)に校内向け販売、1月21日(土)に「けやき祭」を開催しました。作業販売と清掃のデモンストレーションで、接客や接遇を通して人とのかかわり方を学び、自分の役割を果たそうとする責任感、社会人として求められる力に繋がります。3年生の舞台発表では、生徒たちが一生懸命練習した成果を表現し、参観者に感動を与えてくれました。観客の皆さんの盛大な拍手は、生徒たちの達成感や大きな自信になったことと思います。階段の壁面には生徒一人一人の「ありがとう」の気持ちが連なり、「ありがとうロード」として保護者の皆様への感謝の気持ちを表現していました。



学校行事を通して児童・生徒が目標に向かって学習している姿は、何とも輝かしく一人一人を成長させてくれます。今後も引き続き、「人とのかかわりの中で成長していく」ということを大切にしながら、学習活動を充実してまいります。



★コラム 中学部【Shall Weコンサート】★

昨年12月20日に三菱地所株式会社による「Shall Weコンサート」を本校体育館にて開催しました。日壇文化協会からオーボエ・フルート・ピアノの演奏家が3名来校され、アンコール曲を含めて全9曲の素敵な演奏会となりました。座席間隔や演奏者との距離をとるなど感染症対策を行いながらではありますが、プロの演奏に生徒たちは心を奪われていました。パプリカやジブリの曲など、生徒たちが大好きな曲もあり、リズムによって手拍子をしたり、体を動かしたりしながら聞いている様子が見られました。また、演奏会の前には、鑑賞マナーの学習を行うなど、ただ楽しむだけでなく、社会のルールを確認する時間にもなりました。

